

地域に学び、地域に生き、地域に貢献しようとする生徒の育成

—ふるさと稲沢を知り、ふるさと稲沢に学ぶ教育課程の創造を通して—

稲沢市立稲沢西中学校

1 実践のねらい

- 地域人材の活用を位置付けた教育課程を創造し、学習の成果を地域や家庭に発信しながら、地域学習を進めることによって、地域愛を高め、地域のために貢献しようとする生徒を育成する。
- 本事業で行う探究活動を通して、未来を切り拓（ひら）き、創造するための資質・能力の向上を図る。

2 実践の構想



3 実践の実際

1年生の実践

① 将来の生き方を考えよう（総合）

地域で働く人々の話を聞くことで、自分の住んでいる地域に関心をもつとともに、働くことの大切さを知ることがねらいに探究学習を進めました。ねらいにせまるために、市内老人ホームの理事長や工場の経営者の方を講師にお招きして講演会も開きました。この学習を通して、市内で働く意義と自分の将来に夢を抱くことの大切さを考えました。



【工場経営者の講演】

② 新聞切り抜き作品づくり（総合）

新聞を通して、幅広い視野をもち、地域社会の一員としての自覚をもたせるために行いました。平和、交通、いじめ、政治などといったテーマで集めた記事を思い思いのレイアウトでまとめました。



【新聞切り抜き生徒作品】

2年生の実践



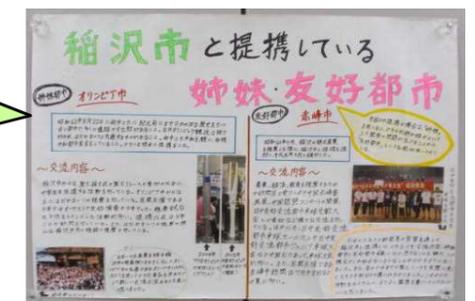
【地域で暮らし働く様子】

③ 地域で暮らし働く意味を考えよう（総合）

地域で暮らし働くことを通して、稲沢市で自分のできることを模索し、稲沢市で働く人々に感謝の気持ちをもつことをねらいとした学習に取り組みました。達成感や成就感を味わうとともに、事業所の方から仕事に対するやりがいや誇りを学びました。

④ ふるさと新発見学習（社会科）

稲沢市の一員であるという自覚を高めるため、魅力ある市にするための方策を探究しました。生徒達は、産業、文化、福祉などの視点で考えた提案を本市の学習発表会で発信しました。



【ふるさと新発見学習生徒作品】

3年生の実践



【保育交流体験学習の様子】

⑤ 保育交流体験学習（家庭科）

保育園訪問を目指して、幼児理解や玩具制作などの学習に取り組みました。各保育園で園児とふれあう中で、保育士の仕事の大変さを実感し、家族や地域のおかげで今の自分があることに感謝の気持ちをもちました。この取組は、学校公開日で保護者や地域の方に報告しました。

⑥ 地方自治と私たち（社会科）

地域の課題を見つけ出し、その解決に向けて探究学習を行いました。この取組は、市内の大学の先生の支援のもと進めました。はじめに先生から問題提起をしていただき、各々が稲沢市の課題を見つけ、その解決に向けた取組や提案を考える学習を進めました。学習の成果は「地域学習発表会」で発表し、先生から指導高評をいただきました。



【地域学習発表会の様子】

4 実践の成果と課題

(1) 成果

- 稲沢市の一員であるという自覚が高まり、本市をよくするために考え、積極的に行動したいという意識が高まった。
- 稲沢市のよいところを明確に把握している生徒が増え、本市への関心が高まった。

(2) 課題

- 本取組を地域や家庭に発信する方策を工夫し、よりよい教育課程にする確かな仕組みを構築する必要がある。

